

神楽坂地区理大祭
マスコットキャラクター

りかまる インタビュー



理大祭
参加するのだー！

◀理大祭マスコット
キャラクター「りかまる」

ふらふらしたりしながら、理科大生のサポートをしているのだ！
——僕らが何か困ったら、りかまるに助けを求めることにします。理大祭が近づいてきて、りかまるが楽しみにしていることはありますか。
りかまるは笑顔が広いですね。友達もたくさんできてよかったですね。昨年の祭典では、りかまるのグッズを販売して人気だったと聞きましたが、今年も何か販売するのでしょうか。

——祭典期間中はりかまるがどこかにいないか探してみようと思います。Twitterをやっているのだから、何かをぶちまけていますか。
りかまるはTwitterで、理大祭についてツイートをしています。みんなが楽しくなるようなつぶやきを目指していますのだ！

——それなら今度見てみますね。りかまるで検索してフォローします。全国学園祭マスコット総選挙にもりかまるは出ています。調子はどうですか。
りかまるは辛いのと甘いものが好きなのだ！具体的な麻婆豆腐とか甘口カレーが好きなのだ！

——かわいいた見た目のに意外と辛いものも食べられるんですね。普段の学校ではりかまるは何をしていますか。
りかまるは授業に潜入するのが好きなのだ！だから普段は、キャンパスを

——ボクは男の子も女の子も、妖精だから関係ないのだ。年齢はわからないのだ。年齢はわからないのだ。

——ボクは授業に潜入するのが好きなのだ！だから普段は、キャンパスを

——ボクは授業に潜入するのが好きなのだ！だから普段は、キャンパスを

——ボクは授業に潜入するのが好きなのだ！だから普段は、キャンパスを

↓クリアファイル



カレンダー↑

▲りかまるグッズ

全国学園祭マスコット総選挙

開催期間：2014年11月30日まで

URL：http://c.student.mynavi.jp/cpf/stu_004/sp/photos/detail/12

QRコード
はこちら↓



神楽坂を 持ち帰ろう

神楽坂の間こえる坂、神楽坂。そこは夏目漱石をはじめとする多くの文豪たちに愛された地であり、今もなお古き良き時代の雰囲気が残されている。その古き時代のものに、現代的なものと見事に調和した神楽坂を、ある人は素敵だと言うのだろう。そんな神楽坂の情緒を貴方の大切な人へと運んでくれる神楽坂土産を紹介させていただく。理大祭にも神楽坂の店が商品を出す神楽坂喫茶が設けられているが、来場される方には、実際の神楽坂にも足を運んでその空気も感じてほしい。今年の理大祭のテーマは「Gift」で、心に残る学園祭を届けたいという。理大祭とあわせてぜひ神楽坂でも Gift を探してみたいものだ。

らくさん 楽山

毘沙門天善國寺を挟んで、JR飯田橋駅寄りの神楽坂、そしてJR飯田橋駅横のRAMLAに店を構える「神楽坂銘茶楽山」では社長の生家が静岡県掛川市の栗ヶ岳で栽培されたお茶が販売されている。楽山の銘茶は丹精込めて秘園で栽培された若芽のみを使用し、伝統の技と真心をもつて生み出される。形にとらわれず味と香りを追求し、茶葉の芯まで蒸すことで実現する従来の茶葉にはない深く鮮やかな緑

色と、奥行きのある味わいが楽山の真髄だ。100グラム200円台から求めることができ、一番人気は100グラム1620円の「竹」である。1620円と言っても、2から3杯のお茶を淹れるのに、通常6グラムの茶葉を用い、3煎目まで淹れるとすれば、1杯の値段は約25円である。まず沸騰したお湯を湯のみに均等に注いで、80度から90度に冷まし、茶さじ2杯(約6グラム)の茶葉を急須に入れる。次に、その冷ましたお湯を急須に注ぎ30秒ほど待ち、急須を軽く回してから湯のみに注ぎ分ける。これだけでお茶を上手に淹れることができる。また最後の一滴まで注ぎ

るのが、2煎目も上手に淹れるコツである。値段も手頃なことから高級煎茶まであり、上手に淹れるのも使った「ほうじ茶アイス」も販売しているので、学校帰りの食べ歩きなどにもぜひ訪れてほしい。



▲「竹」(100グラム 1620円)

五十鈴

毘沙門天善國寺を挟んで、JR飯田橋駅寄りの神楽坂、そしてJR飯田橋駅横のRAMLAに店を構える「神楽坂銘茶楽山」では社長の生家が静岡県掛川市の栗ヶ岳で栽培されたお茶が販売されている。楽山の銘茶は丹精込めて秘園で栽培された若芽のみを使用し、伝統の技と真心をもつて生み出される。形にとらわれず味と香りを追求し、茶葉の芯まで蒸すことで実現する従来の茶葉にはない深く鮮やかな緑

五十鈴では、「徹底した原材料の吟味をなくして、美味しい和菓子作りはできない」という先代の教えをもとに、餡は和菓子の基礎であり、いのちであるとし、風味豊かな高級の北海道産の大豆のみに、毎日その日の湿度や気温に配慮しながら炊いているそう。また季節によってさまざまな和菓子が作られているのも魅力の一つである。

福屋

「毘沙門天せんべい福屋」は毘沙門天善國寺の目の前に位置する煎餅屋である。武庫毘沙門天の名を冠する「毘沙門天せんべい」は縁起物としても良い贈り物になるのかもしれない。福屋では毘沙門天せんべい以外にも、様々な煎餅を販売しているが、今回特におすすめするのは「勘三郎せんべい」とい

いである。これは歌舞伎俳優である17代目中村勘三郎が特別に注文して作らせていたものを、他のお客様にもということで販売されているものである。17代目中村勘三郎といえば、初代中村吉右衛門と6代目尾上菊五郎に師事し、女形、立役をともにこなす今は亡き名優であり、そのためこの勘三郎せんべいは歌舞伎好きにはたまらない土産になるのではないだろうか。店内には「備長の 手焼きせんべい 焦げよろし」とい



▲左：「華車」(302円)、右：「神楽坂饅頭」(248円)



▲「勘三郎せんべい」(8枚入り 735円)